RIPPLE SAILING CLUB
NO. 157

月刊１９９６．０６．２０

RIPPLE

（発行）
リプル・セイリングクラブ
〒２３８－０３
神奈川県横須賀市長井２－１１－１
TEL　０４６８－５７－１７１１

今年のロングは僕らのケープホーンだ!!

長年の経験をを持つ馴れたヨットマンでも緊張する海域とか岬が有ります。

伊豆半島突端の石廊崎何かもその一つに上げられるのではないでしょうか。近くには神子元島があり付近にはサク根、石取り根、トイ根、平根、横根、沈船がある十六根その他大小の根をすり抜けるようにして通過しなければならない海域なのです。

加えて潮の流れが速く、また風が強いと２m位の三角波が起き、艇は前後左右にと木の葉のように揺られながら進まなくてはならない所です。予測できない波なので、酔いに強い人でも参ってしまう事が有る所です。

それにも増して本船航路の主要な転針点に当たるため、大小の本船の間をすり抜けながらながらの航海となります。

まー僕らにとっては正にケープホーンみたいな所です。

そして、そんな緊張の航海をした後回り込んだ西伊豆の港には妻良、松崎、田子、安良里、土肥、戸田（ワープロでは出しにくい地名ばっか）など一度は入港してみたい港がたくさん有ります。

今回の夏のロングクルージングではそんな中の仲木漁港を選んでみました。

参加者の限られたお休みの中でのクルージングとなると、この辺りがマイル数的に限度となるでしょう。

場所は石廊崎を交わした最初の港です。もちろん交わしているので西伊豆になるのです。確かＲＩＰＰＬＥ号も西伊豆に行くのは最初になる訳で、又一つ海域が広がったと言う感じです。

そんな訳で今年のロングクルージングは名付けて『僕らのケープホーン越え、大島クルージング』を企画してみました。

日程は次の通りです。

8月1日 回航、食量の買い出し要員募集中!!

８月１日（木）夜

通常の仕事が終了した後、三崎漁港か城ケ島に集合。（城ケ島のボンッツーンがなくなるかも知れないので。当日までに連絡します）

先ずは潮の流れと本船航路を避けるため、門脇崎（Ｆ１１０ｓ３７ｍ１７Ｍ）を目指し川奈（ｉｓｏ４ｓ５４ｍ１９Ｍ）を正横に見たら（この辺前に日が変わり８月２日（金））反流の潮に乗りながら爪木崎（Ｆｌ４ｓ３８ｍ１７Ｍ）を目指して南下して行きます。川奈の転針点迄は２６Ｍなので恐らく出港後、真夜中の２時間以内には両燈（今は”灯”だがどうしてもこの字を使いたくなってしまう）台は発見できます。

今回の航海は、ＧＰＳトコンパスに加え燈台という情報が１つ増えますので、割かしケープホーン迄は楽な航海となります。

難所のケープホーンはそれから更に２０Ｍ先なので明るくなってからの難所越えとなり、悠々昼前にはひっそりとした、そして懐の深い”仲木漁港”にアンカーリングが出来る予定です。

思いっきり磯遊びなり、バーベキュー（？）なりをした後、その日の身体を安めるのは、民宿”友三（ともす）”です。

料金は２食付きで６，５００円。

ＴＥＬ　０５５８－６５－０７５２です。

（人数を知らせなくてはならないことと、予約金を予め送金しなくてはならないので、遅くても７月１５日迄には利用する人はリプル迄ご連絡下さい。）

８月３日（土）

朝食後、約３０Ｍ先の大島波浮港を目指します。（マイル数を稼ぐため）

当日はトウキョウズカップが行われていて、夕方からは大変込み合うと思いますので、出きる限りの早出と、風にも因りますがしんどいけれどスピンランでの帆走になります。

尚、当日波浮での宿は全民宿予約が取れませんでしたので、テント組と艇組に分かれての１泊となります。風呂、外食は有ります。

８月４日（日）

漁協が開き氷を仕入れ次第出港。（もちろん清水、燃料は前日補給、仲木漁港でもね）

風にも因りますが日没前に深浦入港。

という”僕らのケープホーン越え、ロングクルージング”を計画しましたので、”Ｗｈｅｒｅ　ｗｅ　ｇｏ　ｏｎｅ，　ｗｅ　ｇｏ　ａｌｌ.”という気持ちで参加者はＴＥＬでも構わないので連絡をお待しております

西伊豆クルージングの第一歩として、僕らのケープホーンを経験しておくことは、今後のセイリング人生に大きくお役に立てる事と思います。

東京湾クルージング

７月２０日（日）の”海と遊ぼう７２０”キャンペーンの参加者の予約受付をしましたところ、予想以上の反響で、一応現在は受付は終了とさせて頂いております。

今回の参加者の中で、ご婦人連れが３組も有ったのは大変嬉しいことです。このすばらしいヨットを末永く楽しむのには、やはりご婦人の理解が有ってこそと思います。

尚、参加者は下記の通りです。ＴＥＬ予約もあり、また酔っぱらっているときに予約を受けた人もいますので、確認をしますので、もしもれていましたらお手数ですが再度ご連絡下さい。

（参加者名）　橋本夫婦、高田夫婦、阪上夫婦、高尾将来夫婦（？）、河合（ご懐妊の為婦人は今度）、増田、ということになっております。

当日は平均的な梅雨明け日、素敵な青空の基でのクルージングになると良いですね。お待しております。

前日の十分な睡眠と朝食を必ずとってきて下さい。

ピッカピカになりますRIPPLE号

定例のＲＩＰＰＬＥ号の上架の予定が決まりましたのでご連絡いたします。

７月１５日（月）から１８日（木）までの４日間です。場所は京急マリーナにお世話になります。

例年ですと連休前後に整備をするのですが、昨年の伊豆七島巡りのクルージングの時に発見したのですが、整備後すぐの艇速は目を見張るものがあり今年もその手で行こうと延ばすだけ延ばしました。

ですから、２０日の東京湾クルーズはピッカピカのスーイスイのクルージングになることでしょう。

回航、整備のお手伝いをして下さる方募集中です。

メチャ釣れてますアオリイカ　ウマイ!!

梅雨のこの時期、真鯛もひと休みになり、変わっての釣りの対象魚は”メトウイカ”になるのでしょうか。

イカといってもスルメ、ヤリイカ、アオリイカ等がこの付近で釣れるのであるが、別名マルイカとも呼ばれているメトウイカです。このメトウイカはそれこそ水深１０m位の所でバンバン、嘘のようですが本当にバンバン釣れてしまうのです。

といって味の方は三流の味ではなく、正に黄金の味です。甘くてジューシーでヤリやアオリの上を行く、正にこの時期の海のフルーツといったイカです。

場所は荒崎漁港から１００m位の沖合いで遊漁船なり地元の漁師さんの船がかたまっていますので、すぐに分かります。また、同じ場所で１５cm位の真アジも入れ食いです。

この時期、潮の加減でしばらくはこの辺一帯に住み着いてしまうのだそうです。手漕ぎでもテンダーでもお貸ししますのでトライしてみて下さい。

ヨット販売リプルは6位と1位でした